



北方領土返還要求運動
シンボルの花「千島桜」

22 厚沢部町立厚沢部小学校（厚沢部町）

○開催日時 平成25年12月16日（月）
13:35~14:20

○対象者 小学6年生（20名）



語り部講師：坂上 範夫 氏（父母が国後島出身）

☀ 講話のあらまし ☀

- 北方領土の歴史をベースに国後島出身の両親から聞いた北方領土での人々の生活の様子や「強制送還体験記」も紹介しながら、人間らしさから乖離した悲惨な引き揚げ船での状況のほか、自身がビザなし訪問で訪れた現在の国後島の様子やロシア人との交流について話し、北方領土への興味・関心を持って欲しいことと署名活動などへの参加を呼びかけた。

■ 児童・生徒からの感想 ■

- 占領されている人がかわいそうだと思います。不法に占拠されていたのがわかった。北方領土の署名などがあれば参加したい。
- 今まで私はあまり北方領土に関心がありませんでした。これからはニュースで北方領土のことがやっていたら、真面目にみたいと思います。
- さっぽろ雪祭りで北方領土のことについて、書いてあったものを見ていてその時は分からなかったけど、今度みたらやってみたいと思った。
- 北方領土についての新聞を昨年の夏休みに書いたことがあるので、授業をまたできて嬉しいです。
- 不法に占拠されたことを知って、北方領土返還要求運動に参加したいと思った。これからも運動を続けて欲しいです。



【先生から・・・】

- 身近な場所であるはずの北方領土がこの北海道でも話題に触れることが少ないので、日ごろからの情報交換が大切。
- 国レベルの問題を小学生にわかりやすく、伝えるための話題性や社会の動きをその都度伝えていく必要がある。